

緑が丘だより

2020年8月31日(月)
綾川町立綾上中学校 第6号

【学校教育目標】： 明るい未来を創造する 心豊かでたくましい生徒の育成

(<https://www.edu.ayagawa.ed.jp/ayakami-j/>)



★☆☆変奏曲から学べることは

全国で新型コロナウイルス感染症拡大がまだまだ収束とならない今、香川県でも「感染警戒期」が9月11日(金)まで延長されています。「Withコロナ」の生活はまだまだ続くと思われまます。気を緩めず、感染予防のポイントをしっかりと確認して生活して欲しいと思いまます。

さて、7月とともに9月は天体に関わる話題が多くあります。音楽も天体に関わる楽曲が多く存在しています。中でも「キラキラ星」はそのメロディを知らない人がいないくらい有名な曲ではないでしょうか。このメロディをテーマにしたモーツァルト作曲の「キラキラ星変奏曲」と呼ばれている曲があります。そのメロディを元に、12曲もの「変奏」が作曲されています。そもそも「変奏曲」とは、英語で「Variation」と呼ばれる「変奏」された曲の集まりです。「変奏」とは、テーマにリズムや拍子、ハーモニーなど様々な変化や装飾を付け加えることです。要するに、中心的なメロディであるテーマに様々な工夫で手を加え、どんどん変化させる曲です。ところが、どんなに手を加えられた「変奏」であっても、そのテーマの「本質」とも言える大きな特徴は変えないところが「変奏」のポイントです。

「変奏曲」を「リンゴの木」に例えて説明するのですが、「リンゴの木」と言えば真っ赤な実を付けた木の姿が浮かびます。しかし、冬は葉を落としてしまい厳しい寒さを耐え、また、春には新しい葉が芽吹き、花を咲かせ、夏には青い実をつけどんどん育つのです。外見上は様々な変化が見られるのですが、「リンゴの木」といった「本質」は変わりません。「変奏曲」もそういった意味で同じといえることができます。



「キラキラ星」の「変奏」を、楽譜で確認してみます。まず、テーマの「キラキラ星」の部分ですが、「ドドソソララソソ」と四分音符が中心のシンプルなメロディです。その下が第1変奏の楽譜ですが、いきなり細かなリズムに変化して一見テーマの影も形も無くなってしまっているように見えますが、よく見てみるとテーマの**ド****ソ****ラ**の音が細かな音符の間に埋め込まれており、テーマの形がどことなく聞こえてくるのです。この後の第2変奏から第12変奏まで、様々な工夫による「変奏」が施されており、「キラキラ星」のテーマを頭に浮かべながら聴いてみると、モーツァルトの天才ぶりがうかがえます。

さて、9月を迎えました。

2学期は様々な行事が目白押しです。ところが、修学旅行も青春満祭も屋島集団宿泊学習も、本来のかたちではない内容での実施及び開催となります。しかし、その行事に込められている目的や引き継がれてきた思いは、「変奏曲」のテーマのように変わらないものと言えるのではないのでしょうか？表面上は変わったとしても、そこにあるテーマの心をしっかりと確認し、意識してそれぞれの行事の成功に向けて努力を惜しまないで欲しいと思っています。今の経験は、なかなかできものではありません。生涯の宝物になるような令和2年度にして欲しいのです！



身近にある薬物乱用の可能性

7月30日(木)に、3年生を対象にした薬物乱用防止教室が行われました。講師に、本校の学校薬剤師の小林敬弘先生をお迎えしました。アルコール依存症、ネット依存・ゲーム障害、薬物乱用の3つの内容でお話をいただきました。未成年者の飲酒による身体への悪影響などに始まり、依存症のメカニズムや、生活への影響など、依存症や薬物を乱用することの怖さについて学びました。講話後、生徒は「私には関係ないと思っていたけれど、こんなに身近に依存症の可能性があるということを改めて知ることができました。」などといった感想が述べられていました。



【依存症について】

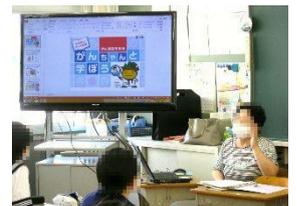


【ゲーム障害で起きた問題】

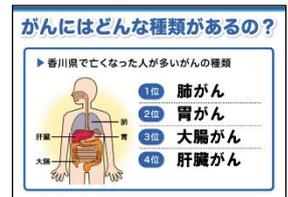


がん教育で命の大切さを学ぶ

7月31日(金)、終業式後に2年生を対象にした、がん教育の授業が行われました。講師は、香川県の健康福祉部から派遣していただいた、保健師の中山照美先生でした。今や2人に1人が、生涯において一度はがんにかかるであろうと推測されています。治る病気になりつつあるがんについて、正しい知識を学ぶ機会になりました。また、がんは、喫煙、食生活、運動、その他の生活習慣が影響しているので、がんにならないためにはより良い生活習慣を身に付けることや、定期的ながん検診を受診するなど、自分の命を守ることや、自分の命を大切にすることについて学びました。



【保健師の中山先生から】



【香川県のがん情報について】



喫煙防止教育で学んだこととは

7月31日(金)、がん教育の授業と並行して1年生を対象にした、喫煙防止教育の授業が行われました。講師は、綾上診療所の十枝めぐみ先生でした。たばこについて正しい知識を学び、たばこと健康について考えました。たばこを吸うとどうなるの?と、喫煙にメリットがあると間違って思われている面について正しい知識を学ぶとともに、副流煙による受動喫煙や3次喫煙について知り、健康のためにたばこから自分の身を守ることを指導していただきました。生徒は、「自分は吸わないから関係ないと思っていたけど、副流煙の怖さを改めて知りました。」と感想を述べていました。



【十枝先生からのご指導】



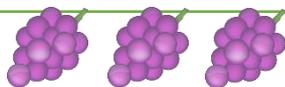
【生徒も真剣です】



香川県の感染警戒期が延長されています



冒頭でもお知らせしましたが、全国で新型コロナウイルスの感染者が未だに多く確認されていることから、香川県では「感染警戒期」を9月11日(金)まで延長され、県民への要請として「不要不急の県外への移動は慎重に検討」することとなっています。ご協力をよろしくお願いいたします。



9月の主な行事予定



4日(金) 自転車点検(全員自転車で登校)
P T A本部役員会(19:30~)

17日(木)~18日(金) 修学旅行(3年)

18日(金) 校外学習(1, 2年)

25日(金) P T A評議員会

29日(火)~30日(水) 中間テスト